

# 第3次コミュニティー計画

☆11月中にアンケート調査終了  
👁️ 班長さん方には感謝×感謝

★12月20日までにアンケート集計完了

**意見・アイデア等をどう活かすかが課題!**

ご協力をいただきました。この紙面を借りまして、各行政区の班長さん方に、衷心より感謝とお礼を申し上げます。12月に入り、夜を朝につなぐ静寂の中での集中した作業により、集計が20日(金)までに完了し、アンケート結果の全貌をほぼ把握することができました。回答用紙を見ますと、地区民の皆さん方の羽田のまちづくりに寄せる思いがひしひしと伝わってきました。それは、各調査項目ごとに設定した記述欄を読むと、特に実感できるものであります。

紙面の都合で、アンケート結果を2回に分けてお知らせします。「振興会だより」12月号では、基礎調査編(アンケート調査のA・S・D)となります。従いまして、次回の「振興会だより」1月号では、部会調査編(アンケート調査の問1〜11)となります。基礎調査編の概要は、裏面をどうぞご覧ください。

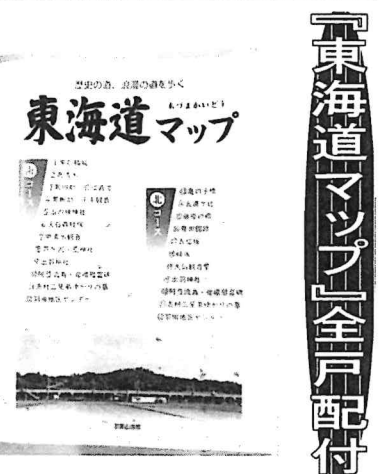
# 振興会だより

発行 令和6年12月26日  
振興会 振興地区センター  
編集 羽田地区班長

羽田地区振興会が、11月17日(日)〜27日(水)に実施した第3次コミュニティー計画に係る「アンケート調査」は、班長さん方の全面的な

振興会文教福祉部会(佐藤和雪部会長)は、懸案となっていた『東海道マップ』を、3ヶ月の時間をかけて作成し、12月第4週の区長便で全戸配付する運びとなりました。

『マップ』は、A5縦長16ページの冊子です。文教福祉部会主催の「東海道を歩く会」の手引書としての性格を持ったため、「歩く会」の南コース・北コースのマップと、歩く順に写真入りで説明しています。



歴史の道、ロマンの道としての「東海道」は、私たちが維持・管理を担う役割を持っています。実際、歩いてみると、倒木が道を塞いでいる箇所があるのも事実です。皆さんのお力を借りて、皆さんと一緒に伝統文化継承の任を全うしたいものです。

なお、この『東海道マップ』作成は、令和6年度「まちづくり交付金」を原資として取り組んだ、振興会文教福祉部会の事業となります。

12月6日(金)14時から地区センターで、ため池ハザードマップ作成に係る意見交換会が開催されました。これは、大雨等による災害が頻発する中、人的被害を与えるおそれのある「防災重点農業用ため池」である八木沢堤を対象に、「ため池ハザードマップ」を作成することを目的とした意見交換会でした。

## 保坂地域活動員退職

11月30日付で、保坂成美地域活動員が退職しました。令和3年4月から3年半余り、羽田地区のために、お力添えをいただきました。

## ため池ハザードマップ作成に係る意見交換会開催

『東海道マップ』全戸配付

## 第3次コミュニティー計画 アンケート調査結果 基礎調査編

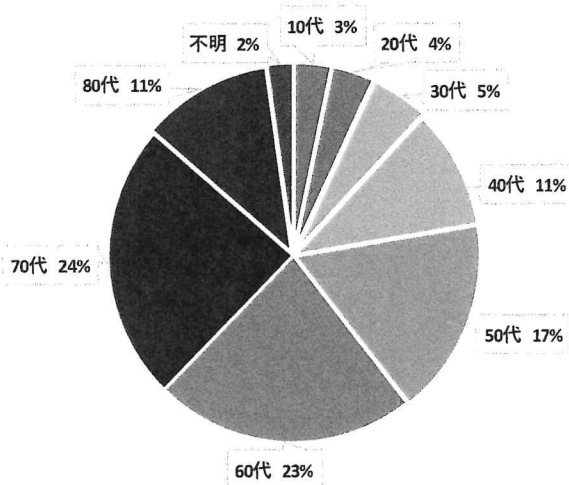
### アンケート回収状況

行政区	提出数	行政区	提出数
羽田中央	138	芦ヶ沢	43
田茂山	154	北鶺ノ木	256
川前	163	外浦	92
森	44	黒田助	55
東町	119	御山下	83
羽黒堂	41	鶺ノ木	41

**A 記入者の年代**  
 ・不明が28人いますが、性別の不明もこの数に含まれます。  
 ・年代別の割合を見ますと、少子高齢化が如実に見て取れます。  
 ・性別は省略します。

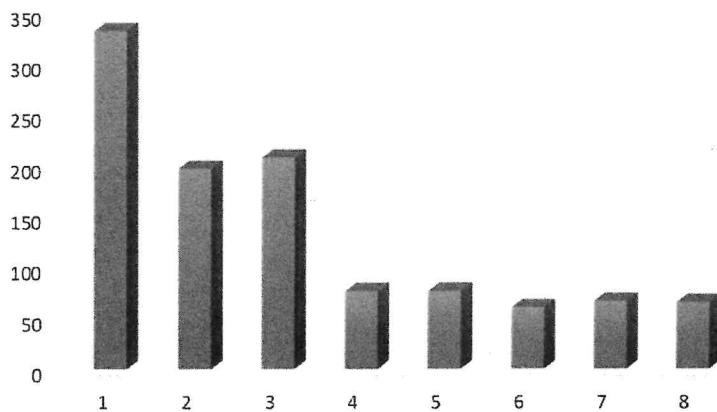
### A 記入者の年代

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	不明
40	45	62	128	210	281	295	140	28



### D 羽田のまちづくりや、地域の振興について項目を選びなさい。

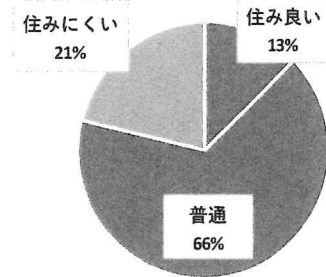
1	2	3	4	5	6	7	8
331	196	207	76	76	60	66	65



- |             |              |         |
|-------------|--------------|---------|
| 1 まちづくり     | 2 防犯・防災・交通安全 | 3 高齢者対策 |
| 4 スポーツ行事    | 5 子ども・青少年対策  | 6 健康・福祉 |
| 7 コミュニティー活動 | 8 その他        |         |

### C あなたにとって、羽田地区は「住み良いまち」ですか？

1	2	3
住み良い	普通	住みにくい
153	795	256



### C 羽田は「住み良いまち」ですか？

- ・「住み良い」+「普通」で、約80%となります。
- ・「住みにくい」が「住みよい」を約100人上回っています。
- ・その主な理由は、「まちに商店や飲食店がほとんど無い」「バス等の公共交通機関がほとんど無く移動に不便である」以上2点に集約されます。
- ・「住みにくい」と回答された人の割合は、年代が高くなるほど大きくなる傾向が顕著です。

### D 羽田のまちづくりや、地域の振興について

- ・まちの振興について、「まちづくり」に最も関心を示しています。
- ・次に、高齢者対策、防犯・防災・交通安全に関心を示しています。
- ・賑わいのあるまちづくり、高齢者対策、安心安全なまちづくりに期待を寄せています。
- ・1まちづくりについては、水沢江刺駅周辺の商業開発、2 高齢者対策では、世代間交流事業の実施、3の防災では、台風や水害等自然災害を想定した対策強化、その他、铸物業、農業の後継者育成、安全、安心な町として危険で怖い道路や場所等の点検等の意見が多く寄せられています。